

千葉市から千葉県を元気に!!

# 小川としゆき 智之 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会  
〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話 043(227)7411



登壇し、県の施策を尋ねる小川智之県議

総合企画部長  
本年5月に千葉市がマリンスタジアム再整備基本構想案骨子を公表し、その中で幕張メッセ駐車場を移転候補地とすることが表明されました。これまで市とはメッセ駐車場にスタジアムを建設した場合の様々な課題等について、意見交換を行ってきたところですが、今後、千葉市では事業協

小川議員 忠霊塔の再整備計画発表後、どのような意見があり、県として、今後どのように対応していくのか。  
健康福祉部長 本年6月に策定した千葉県忠霊塔再整備計画では、英霊名簿等が埋蔵でき、拝礼式典を行える十分な広さが確保でき

ること、墓地として許可されていること等の立地条件を考慮し、遺族会を構成員とする検討会議での御意見も踏まえ、千葉市桜木霊園内に忠霊塔を整備することとしたところです。  
再整備計画の発表後、計画地に関し、利便性を評価する声がある一方、式典時

の渋滞を懸念する声が寄せられました。  
県としては、新たな忠霊塔を、恒久平和を祈念するシンボルとして整備し、適切な管理を行うとともに、地域の方の生活環境への影響が生じないよう、今後、具体的な式典の運営方法について検討してまいります。

再質問  
小川議員 忠霊塔再整備の入札不調がどのような影響を与えるのか。  
健康福祉部長 契約内容を見直した上で、再度入札を実施する予定でございます。

## 桜木霊園に忠霊塔移転 遺族会からの意見考慮

小川議員 幕張海浜公園にプロバスケットチーム「アルティイリ千葉」のアリーナ建設の検討が進められることについて、県はどう考えているのか。  
都市整備局長 アリーナは、様々なスポーツや芸術・文化活動等を通じて、多くの人々が交流できる場となる

り、また災害時の防災拠点となることが期待できる施設と考えられます。  
幕張海浜公園にアリーナが建設された場合は、新たな賑わいが創出され、公園の魅力向上、ひいては幕張新都心全体の活性化に繋がるものと考えています。

県としては、地域住民の御理解と御協力が必要と考えており、千葉市等が行う意見交換会などを注視しながら、必要な協議・調整を行うなど、市に協力してまいります。

## バスケットアリーナ 幕張海浜公園に建設

要望  
小川議員 マリンスタジアムの再整備や新アリーナの建設は、幕張メッセを中心としたMICE誘致にも大きな影響を与えることから、この波及効果やシナジー効果を最大化するためにも、是非、県市がしっかりと協調し、同じベクトルでまちづくりを進めていただくことを強く要望する。

## マリンスタジアム再整備

県都千葉市と県の密接な連携に全力を挙げている小川智之県議（千葉市若葉区選出、1期）は9月定例県議会に登壇し、マリンスタジアムの再整備や忠霊塔の移転、宿泊税の交付金などについて県執行部に施策を聞きしました。マリンスタジアムの移転候補地として幕張メッセ駐車場が挙げられていますが、千葉市と県は、替わりとなる駐車場や周辺の交通混雑対策などの課題について検討を重ね、基本計画を策定するとしています。

小川議員 千葉市が「千葉マリンスタジアム再整備基本構想」を策定・公表した。再整備候補地においても、これまで同様、県有地に市がスタジアムを建設、維持管理する方式なので、県市の連携は欠かせない。

そこで、千葉市のマリンスタジアム再整備にあたり、県と市でこれまでのような協議を行ってきたのか。また、今後の方向性はどうか。

## 9月県議会一般質問

## 県と千葉市が協調し 波及効果を最大化に

●千葉市と千葉県政に関するご要望をお寄せください。

議 務 所  
小川としゆき  
〒264-0017 千葉市若葉区加曽利町1032-81  
TEL. 043-232-1435

ホームページもご覧ください▶ <https://www.ogatoshi.com>

工事入札不調  
完成すれ込む



# ゲートウェイドラッグ注意を 禁止薬物使用の入り口

小川議員 県内の薬物犯罪の検挙状況はどうか。  
警察本部長 令和7年6月末現在の薬物事犯の検挙人員は323人であり、前年同期と比較すると7人増加しております。  
このうち、覚醒剤事犯の検挙人員は139人であり、前年同期より24人減少、大麻事犯の検挙人員は135



県の答弁に対し、再質問する小川県議

人であり、9人増加しております。  
小川議員 薬物対策については、そもそも入手ができないように、販路を徹底的に潰していただきたいと思うし、引き続き、使用する側の意識も変えていただきたいたと思う。  
そのためには、禁止薬物

への周知や啓発も大切だが、その入口となるゲートウェイドラッグへの注意喚起もしていただきたいと思う。  
ゲートウェイドラッグは、一般的に、コカインやヘロインなどの依存性の高い禁止薬物の使用のきっかけとなる薬を指す言葉だが、近年では研究の結果から、アルコールやタバコもゲート

小川議員 発酵県ちばをより根付かせていくため、特に県民への意識醸成が必要と考えるがどうか。  
知事 大阪・関西万博の開催で、本県の発酵の魅力

信じたしましたが、発酵県ちばをより広く定着させていくためには、県民の皆様

今後は、現在作成しているロゴマークを活用し、本県の発酵の認知度やブランド力の向上を図るとともに、江戸時代から現在に至るまで食文化を支えてきた醤油やみりん、酒をはじめとする本県の発酵文化を具

畜の飼育方法では、ストレスや疾病の発生が減少し、家畜の健康が保たれるなどの効果が期待されます。  
一方、自由に動けることで家畜同士の争いや事故が増え、ケガなどが増加することで生産性の低下に繋がる場合もあることから、家畜の性質や飼育密度に注意しながら飼育することが重要です。  
県では、アニマルウェルフェアに配慮した鶏や豚の飼育方法に関する研究を行っているところであり、これらの研究成果や国からの情報を生産者へ提供することなどにより、引き続き、アニマルウェルフェアに取り組む畜産農家を支援してまいります。

## 本県の発酵文化 県民の意識醸成

ウエイになりうることも指摘されており、有機溶剤(シンナー)や危険ドラッグといった従来のゲートウェイドラッグや、依存性や身体への悪影響がないと誤った知識が蔓延している大麻、そしてオーバードーズ問題を含め、正しい知識を持つてもらいたいと思う。  
また、若年層の薬物使用問題の背景には若者が直面

するさまざまな生活上の課題や生きづらさがあるのではないかと思うので、医療、教育、福祉など多角的な視点からの包括的な対策が必要であると考えています。  
いずれにしても、県として、薬物問題にしっかり対応するため、「薬物乱用防止推進計画」を策定し、全庁的に取り組んでいただきたいと思う。

小川議員 県は、家畜のアニマルウェルフェアについて、どのように認識しているのか。  
農林水産部長 家畜が自由に行動でき、好きな場所で休息できるなどアニマルウェルフェアに配慮した家

畜の飼育方法では、ストレスや疾病の発生が減少し、家畜の健康が保たれるなどの効果が期待されます。  
一方、自由に動けることで家畜同士の争いや事故が増え、ケガなどが増加することで生産性の低下に繋がる場合もあることから、家畜の性質や飼育密度に注意しながら飼育することが重要です。  
県では、アニマルウェルフェアに配慮した鶏や豚の飼育方法に関する研究を行っているところであり、これらの研究成果や国からの情報を生産者へ提供することなどにより、引き続き、アニマルウェルフェアに取り組む畜産農家を支援してまいります。

## アニマルウェルフェア 家畜の健康に効果

小川議員 宿泊税を導入する場合の市町村への交付額や使途用途などについて、各市町村でも大いに議論が残る。というのも、市町村によって観光の内容が異なっており、その課題も様々だからだ。

そこで、現在検討している宿泊税制度の市町村交付金について、市町村からどのような要望が出ているのか。また、県は要望にどのように対応するのか。

は、宿泊税の導入により、宿泊・観光産業における人手不足の解消や観光消費の拡大に取り組んでいきたいと考えており、半島という地理的な特殊性を抱える本県の場合、県と市町村が一体となって県全体で観光振

興を図っていく必要があります。  
そこで、宿泊税を活用した県全体の観光振興に向け、県と市町村の役割分担や取組の方向性を整理した上で、市町村に対する交付金制度を設けることとし、1月に

小川議員 観光分野におけるDX化をどのように推進していくのか。  
商工労働部長 観光分野においてDX技術を活用す

ることにより、旅行者の利便性の向上が図られ、周遊の促進や消費の拡大につながる

予算に計上した養老溪谷温泉郷の観光地域づくりの中で、地域の交通便利性の向上に向け、最適な移動手段の検索から予約・決済まで

県としては、引き続き先進事例について情報収集を積極的に行い、県内への誘客につながるDX技術の活用について研究を深めてまいります。

## 周遊促進へ観光のDX化促進

# 宿泊税の市町村交付金 十分な配分を要望

実施した市町村との意見交換会において、交付金の活用要件や配分割合などの考え方を示したところ

見や、観光施策を着実に実施できるよう配分を厚くしてほしいという御要望をいただいております、引き続き、様々な御意見を丁寧にか

要望が出ている中、市町村が観光施策を実施するに当たり、使いやすい交付要件とするよう、また交付金を十分に配分するよう、県は市町村の意見をしっかりと受け止め、丁寧に検討を進めるよう要望する。

をオンラインで一括して行えるMaasの導入可能性についても、検討していきたいと考えています。  
このほか、風景写真の撮影に最適な時間帯等を、その日の天候に応じて案内するシステムなど、観光分野に活かせるDX技術について、民間事業者等から聞き取りを行っているところで

要望  
小川議員 交付金について様々な